

第2期別海町保健事業実施計画（データヘルス計画）

中間評価報告書 目次

第1章 データヘルス計画の概要

第2章 中間評価の趣旨

1 評価方法・体制

第3章 中間評価の結果

1 短期目標、中長期目標（アウトカム、アウトプット）の進捗状況

「目標管理一覧表」

（1）医療費適正化の状況

（2）何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのか

（3）何の疾患で介護保険を受けているのか

（4）健診受診者の実態

（5）健診未受診者の把握

2 ストラクチャー、プロセス評価

「全体評価表」

3 主な個別事業の評価と課題

（1）重症化予防の取組

ア 血圧

イ 脂質

ウ 糖尿病

（2）ポピュレーションアプローチ

第4章 特定健診・特定保健指導の中間評価と課題

1 目標値に対する進捗状況

2 特定健診の実施

3 特定保健指導の実施

第5章 地域包括ケア推進・一体的実施に係る取組

第6章 中間評価、新たな課題を踏まえた目標値の見直し

1 がん検診の状況

2 歯科健診（歯周病健診）の状況

参考資料

第1章 データヘルス計画の概要

国は保健事業の実施等に関する指針（以下「国指針」という。）の一部を改正し、保険者等は、健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定したうえで、保健事業の実施・評価・改善等を行うこととしています。

本町では、国指針に基づき、生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康増進を図ることを目的に「第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）」を策定しました。計画期間は平成30年度から令和5年度までの6年間です。

第2章 中間評価の趣旨

第2期保健事業実施計画では、計画の最終年度のみならず中間時点である令和2年度に進捗確認のための中間評価を行います。

また、計画の最終年度の令和5年度においては、次期計画の策定を円滑に行うため、当該最終年度の上半期に評価を行います。

1 評価方法・体制

保険者は、健診・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図ることが求められており、保険者努力支援制度においても4つの指標での評価が求められています。

※評価における4つの指標

ストラクチャー （保健事業実施のための体制・システムを整えているか）	・事業の運営状況を定期的に管理できる体制を整備しているか。（予算等も含む） ・保健指導実施のための専門職の配置 ・KDB活用環境の確保
プロセス （保健事業の実施過程）	・保健指導等の手順・教材はそろっているか ・必要なデータは入手できているか。 ・スケジュールどおり行われているか。
アウトプット （保健事業の実施量）	・特定健診受診率、特定保健指導率 ・計画した保健事業を実施したか。 ・保健指導実施数、受診勧奨実施数など
アウトカム （成果）	・設定した目標に達することができたか （検査データの変化、医療費の変化、糖尿病等生活習慣病の有病者の変化、要介護率など）

第3章 中間評価の結果

1 短期目標、中長期目標（アウトカム、アウトプット）の進捗状況

【図表1 目標管理一覧表】

データヘルス計画の目標管理一覧										悪化		改善		（％）				
関連計画		健康課題	達成すべき目的	課題を解決するための目標		実績			目標値					現状値の把握方法				
						初期値 H28	中間評価 R1	R2	R3	R4	R5							
特定保健指導等実施計画等	40～64歳の66%が健診未受診。65歳以上の45%は治療中だが健診未受診。	医療費削減のために特定健診受診率、特定保健指導実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	特定健診 40～64歳の特定健診受診率50%以上 65～74歳の治療中の健診未受診者の割合40%以下 特定保健指導実施率60%以上 特定保健指導対象者の減少率25%以上		37.0	37.2	48.0	52.0	56.0	60.0	特定健診・特定保健指導等結果（厚生労働省） 厚生労働省様式5-5							
					34.0	34.5	38.0	42.0	46.0	50.0								
					45.6	45.9	44.0	43.0	42.0	40.0								
					18.7	57.1	58.0	59.0	60.0	60.0								
短期目標	メタボリックシンドローム該当者・予備群が全国・道と比較して高い。	該当者 男性 女性 予備群 男性 女性	メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合減少		17.3	18.4	20.0	22.0	24.0	25.0								
					15.6	16.4	16.1	15.8	15.4	15.0								
					23.1	24.5	23.9	23.3	22.7	22.0								
					8.8	9.3	9.0	8.7	8.3	8.0								
データヘルス計画	重症化予防対象者・糖尿病治療中のコントロール不良者が多い ・LDL-C未治療者が多い	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために高血圧・脂質異常症・糖尿病・メタボリックシンドローム等の対象者を減らす	健診受診者の高血圧者の割合4%以下（160/100以上） 健診受診者の脂質異常者の割合32%以下（LDL140以上） 健診受診者の糖尿病者の割合5%以下（HbA1c6.5以上） 新）健診受診者のHbA1c8以上の未治療者の割合0.2%以下 糖尿病未治療者を治療に結びつける割合45%以上 糖尿病の保健指導を実施した割合75%以上 総医療費に占める入院件数の割合4.0%以下		4.7	5.1	4.8	4.5	4.2	4.0	KDB 中間評価ツール							
					34.0	37.8	36.4	35.0	33.5	32.0								
					5.7	6.3	6.0	5.7	5.4	5.0								
					0.3	0.4	0.4	0.3	0.3	0.2								
中長期目標	一人当たりの医療費は平成28年18,360円であり、国、道、同規模平均と比べて低い。	脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病、筋骨格疾患による医療費の増加を抑制する	80万円以上のレセプト件数（脳血管疾患）7%以下 80万円以上のレセプト件数（虚血性心疾患）7%以下 介護保険認定率 1号認定率 介護保険認定率 1号新規認定率		30.3	29.6	33.0	37.0	41.0	45.0								
					63.7	62.8	66.0	69.0	72.0	75.0								
					4.0	4.0		維持		4.0								
					11.5(174人)	10.7(158人)	10.5	10.3	10.1	10.0	KDB 厚生労働省様式3-5～7 データヘルス計画作成・評価ツール							
保険者努力支援制度	75歳未満のがんによる死亡	がんの早期発見・早期治療	がん検診受診率 40%以上 がん検診受診率 肺がん検診 40%以上 がん検診受診率 大腸がん検診 40%以上 がん検診受診率 子宮頸がん検診 50%以上 がん検診受診率 乳がん検診 50%以上 新）5つのがん検診の平均受診率 25%以上 新）歯科健診受診率10%以上 新）後発医薬品の使用割合80%以上		6	6		維持		維持								
					7.4(20人)	7.1(12人)		維持		7.0								
					8.2(22人)	1.8(3人)		維持		7.0								
					20.2	18.2		維持		18.0	KDB、NO.1							
		がん検診受診率 40%以上 がん検診受診率 肺がん検診 40%以上 がん検診受診率 大腸がん検診 40%以上 がん検診受診率 子宮頸がん検診 50%以上 がん検診受診率 乳がん検診 50%以上 新）5つのがん検診の平均受診率 25%以上 新）歯科健診受診率10%以上 新）後発医薬品の使用割合80%以上	がん検診受診率 40%以上 がん検診受診率 肺がん検診 40%以上 がん検診受診率 大腸がん検診 40%以上 がん検診受診率 子宮頸がん検診 50%以上 がん検診受診率 乳がん検診 50%以上 新）5つのがん検診の平均受診率 25%以上 新）歯科健診受診率10%以上 新）後発医薬品の使用割合80%以上		0.3	0.2		維持		0.3								
					20.3	16.8	25.0	30.0	35.0	40.0								
					19.0	16.9	25.0	30.0	35.0	40.0								
					17.4	16.2	25.0	30.0	35.0	40.0	地域保健・健康増進事業報告							
		がんの早期発見・早期治療	がん検診受診率 40%以上 がん検診受診率 肺がん検診 40%以上 がん検診受診率 大腸がん検診 40%以上 がん検診受診率 子宮頸がん検診 50%以上 がん検診受診率 乳がん検診 50%以上 新）5つのがん検診の平均受診率 25%以上 新）歯科健診受診率10%以上 新）後発医薬品の使用割合80%以上		18.4	12.5	20.0	30.0	40.0	50.0								
					22.2	21.3	30.0	37.0	43.0	50.0								
					19.5	16.7	19.0	21.0	23.0	25.0								
					6.0	9.0	9.3	9.5	9.8	10.0	地域保健・健康増進事業報告 厚生労働省NDB（9月診療分）							
		がんの早期発見・早期治療	がん検診受診率 40%以上 がん検診受診率 肺がん検診 40%以上 がん検診受診率 大腸がん検診 40%以上 がん検診受診率 子宮頸がん検診 50%以上 がん検診受診率 乳がん検診 50%以上 新）5つのがん検診の平均受診率 25%以上 新）歯科健診受診率10%以上 新）後発医薬品の使用割合80%以上		65.2	76.9	77.7	78.5	79.3	80.0								

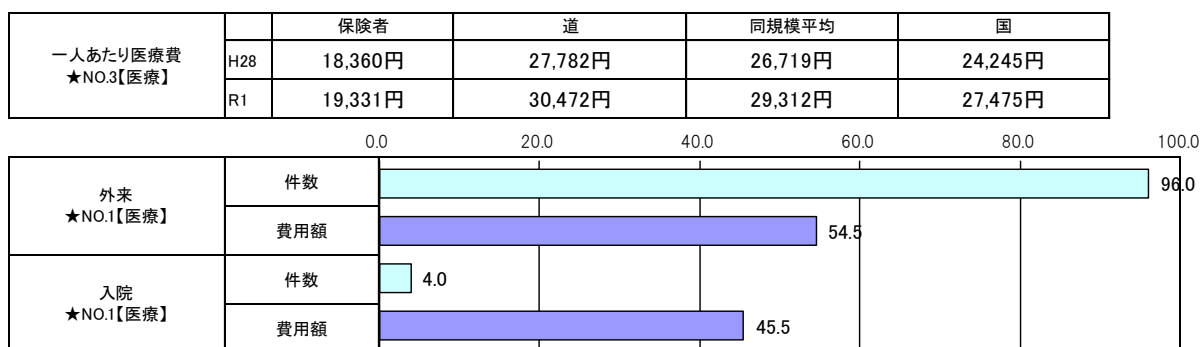
「目標管理一覧表」（図表 1）を用いて、各指標の進捗状況を評価しました。

短期目標については、特定保健指導実施率は向上したものの、メタボリックシンドローム該当者や健診受診者の高血圧・脂質異常・糖尿病者の割合などが増加していました。中長期目標については、脳血管疾患、虚血性心疾患の治療者の割合は減少し、人工透析導入者数も減少していました。

（１）医療費適正化の状況

一人あたりの医療費は国、道、同規模平均のいずれと比べても低く維持しています。外来の占める割合が 96%と高い割合を占め、入院は 4%にとどまっていることも平成 28 年度と変わりありません。

【図表 2 入院と入院外の件数・費用額の割合の比較】



○入院を重症化した結果としてとらえる

中長期目標疾患及び短期目標疾患が医療費に占める割合は減少（18.98%から 17.14%）し、慢性腎不全（人工透析有）、心疾患の割合も減少しましたが、慢性腎不全（人工透析無）、脳疾患の割合は増加しています。

【図表 3 データヘルス計画のターゲットとなる疾患が医療費に占める割合】

【出典】
KDBシステム：健診・医療介護データから見る地域の健康課題

市町村名	総医療費	一人あたり医療費			中長期目標疾患				短期目標疾患			(中長期・短期) 目標疾患医療費計		新生物	精神 疾患	筋 骨疾患
		金額	順位		腎		脳	心	糖尿病	高血圧	脂質 異常症					
			同規模	県内	慢性腎不全 (透析有)	慢性腎不全 (透析無)	脳梗塞 脳出血	狭心症 心筋梗 塞								
別海町H28	1,519,521,490	18,360	127位	178位	3.52%	0.23%	1.83%	2.02%	5.23%	3.87%	2.28%	288,476,880	18.98%	14.47%	4.73%	10.94%
別海町R1	1,416,275,740	19,331	120位	177位	2.62%	0.84%	2.25%	0.88%	5.79%	3.16%	1.60%	242,680,230	17.14%	15.83%	3.33%	11.85%
同規模平均	176,964,960,030	29,312	--	--	4.18%	0.33%	2.32%	1.57%	5.84%	3.90%	2.51%	36,519,434,330	20.64%	15.81%	8.39%	9.04%
県	415,460,624,300	30,472	--	--	2.51%	0.30%	2.31%	1.93%	5.19%	3.29%	2.19%	73,583,845,240	17.71%	18.15%	8.03%	9.51%
国	9,079,520,298,800	27,475	--	--	4.55%	0.31%	2.15%	1.70%	5.44%	3.52%	2.59%	1,839,091,912,830	20.26%	16.03%	8.22%	8.80%

最大医療資源傷病(調剤含む)による分類結果

◆「最大医療資源傷病名」とは、レセプトに記載された傷病名のうち最も費用を要した傷病名

(2) 何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのか

80 万円以上の医療費の件数は 291 件と増加しましたが、このうち脳血管疾患は 17 件 (5.8%)、虚血性心疾患は 3 件 (1.0%) と減少しています。

長期入院の件数は 142 件と減少しており、このうち脳血管疾患は 12 件 (8.5%) と減少、虚血性心疾患は 13 件 (9.2%) と増加しています。

人工透析患者は 120 件と減少していますが、このうち虚血性心疾患合併 83 件 (69.2%) は平成 28 年度よりも高くなっています。

【図表 4 何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのかー 1】

厚労省様式	対象レセプト	(平成28年度)	全体	脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症
様式1-1 ★NO.10 (CSV)	高額になる疾患 (80万円以上レセ)	件数	269件	20件 7.4%	22件 8.2%	--
		費用額	3億7489万円 7.1%	2652万円 7.1%	3500万円 9.3%	--
様式2-1 ★NO.11 (CSV)	長期入院 (6か月以上の入院)	件数	159件	31件 19.5%	1件 0.6%	--
		費用額	6749万円 18.5%	1247万円 18.5%	52万円 0.8%	--
様式2-2 ★NO.11 (CSV)	人工透析患者 (長期化する疾患)	件数	151件	13件 8.6%	93件 61.6%	33件 21.9%
		費用額	6287万円 10.9%	683万円 10.9%	3686万円 58.6%	1034万円 16.4%

医療費の負担額が大きい疾患、将来的に医療費の負担が増大すると予測される疾患について、予防可能な疾患かどうかを見極める。

厚労省様式	対象レセプト (R01年度)		全体		脳血管疾患		虚血性心疾患		がん		その他	
様式1-1 ★NO.10 (CSV)	高額になる疾患 (80万円以上レセ)	人数	169人		12人		3人		43人		121人	
					7.1%		1.8%		25.4%		71.6%	
		件数	291件	17件		3件		102件		169件		
				5.8%		1.0%		35.1%		58.1%		
			年代別	40歳未満	0	0.0%	0	0.0%	11	10.8%	30	17.8%
				40代	0	0.0%	0	0.0%	4	3.9%	11	6.5%
				50代	1	5.9%	0	0.0%	9	8.8%	18	10.7%
		60代		10	58.8%	1	33.3%	49	48.0%	65	38.5%	
70-74歳	6	35.3%	2	66.7%	29	28.4%	45	26.6%				
費用額	3億8313万円	1904万円		428万円		1億2284万円		2億3697万円				
		5.0%		1.1%		32.1%		61.9%				

* 最大医療資源傷病名(主病)で計上

* 疾患別(脳・心・がん・その他)の人数は同一人物でも主病が異なる場合があるため、合計人数とは一致しない。

厚労省様式	対象レセプト (R01年度)	全体	精神疾患	脳血管疾患	虚血性心疾患
様式2-1 ★NO.11 (CSV)	長期入院 (6か月以上の入院)	人数	20人	4人 20.0%	2人 10.0%
		件数	142件 ↓	25件 17.6%	13件 9.2%
		費用額	6317万円	855万円 13.5%	473万円 7.5%

* 精神疾患については最大医療資源傷病名(主病)で計上

* 脳血管疾患・虚血性心疾患は併発症の欄から抽出(重複あり)

厚労省様式	対象レセプト			全体	糖尿病性腎症	脳血管疾患	虚血性心疾患
様式3-7 ★NO.19 (CSV)	人工透析患者 (長期化する疾患)	R01年5月 診療分	人数	7人	2人 28.6%	1人 14.3%	6人 85.7%
様式2-2 ★NO.12 (CSV)		R01年度 累計	件数	120件 	28件 23.3%	10件 8.3%	83件 69.2%
					費用額	5260万円	1376万円 26.2%

* 糖尿病性腎症については人工透析患者のうち、基礎疾患に糖尿病の診断があるものを計上

生活習慣病の治療者は1,477人で、多い疾患の順は高血圧症、脂質異常症、糖尿病、高尿酸血症となっています。脳血管疾患及び虚血性心疾患の基礎疾患の重なりは、平成28年度よりも多くなっています。

【図表5 何の疾患で入院しているのか、治療を受けているのかー2】

厚労省様式	対象レセプト（平成28.5月診療分）	全体		脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症
様式3 ★NO.13～19 （帳票）	生活習慣病の治療者数 構成割合	1,512人		174人	173人	14人
				11.5%	11.4%	0.9%
		基礎疾患 の重なり	高血圧	102人	132人	14人
				58.6%	76.3%	100.0%
			糖尿病	48人	91人	14人
				27.6%	52.6%	100%
		脂質 異常症	69人	104人	9人	
			39.7%	60.1%	64.3%	
		高血圧症		糖尿病	脂質異常症	高尿酸血症
746人		442人	537人	113人		
49.3%		29.2%	35.5%	7.5%		

厚労省様式	対象レセプト（R01年5月診療分）	全体		脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症
様式3 ★NO.13～18 （帳票）	生活習慣病の治療者数 構成割合	1,477人		158人	148人	18人
				10.7%	10.0%	1.2%
		の基 礎 な 疾 患	高血圧	99人	125人	13人
				62.7%	84.5%	72.2%
			糖尿病	58人	87人	18人
				36.7%	58.8%	100.0%
			脂質異常症	70人	105人	8人
				44.3%	70.9%	44.4%
		高血圧症		糖尿病	脂質異常症	高尿酸血症
		714人		456人	506人	133人
48.3%		30.9%	34.3%	9.0%		

○生活習慣病は、自覚症状がないまま症状が悪化する。生活習慣病は予防が可能であるため、保健事業の対象とする。

(3) 何の疾患で介護保険を受けているのか

2号認定者は15人(平成28年度26人)と少なくなっていますが、新規認定者数は4人(平成28年度1人)と増加しています。介護度別人数では、要介護1・2が6割を占めています。

有病状況によると、血管疾患、筋・骨格疾患をほとんどの人が有しており、循環器疾患では脳卒中、虚血性心疾患、腎不全の順に多く、有病割合は95.3%(平成28年度87.7%)と増加しています。

【図表6 何の疾患で介護保険を受けているのか】

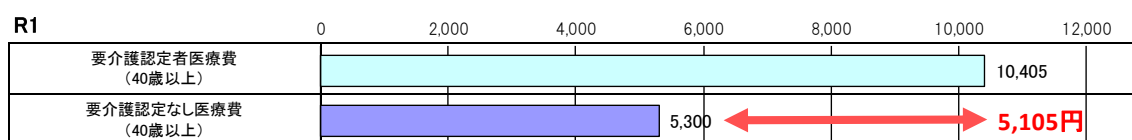
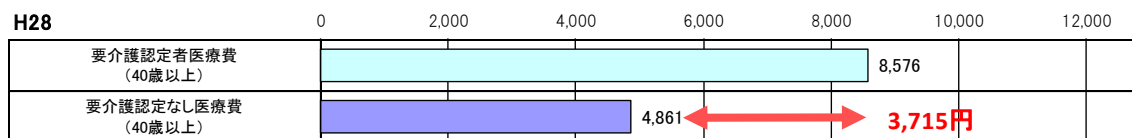
要介護 認定状況 ★NO.47	受給者区分		2号		1号								合計	
	年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計					
	被保険者数		5,236人		1,920人		1,826人		3,746人		8,982人			
	認定者数		15人		64人		634人		698人		713人			
	認定率		0.29%		3.3%		34.7%		18.6%		7.9%			
	新規認定者数(※1)		4人		12人		81人		93人		97人			
	介護度 別人数	要支援1・2		4	26.7%	18	28.1%	167	26.3%	185	26.5%	189	26.5%	
		要介護1・2		9	60.0%	25	39.1%	277	43.7%	302	43.3%	311	43.6%	
要介護3～5		2	13.3%	21	32.8%	190	30.0%	211	30.2%	213	29.9%			

要介護 突合状況 ★NO.49	受給者区分		2号		1号								合計		
	年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計						
	介護件数(全体)		15		64		634		698		713				
	再)国保・後期		8		52		593		645		653				
	(レセプトの診 断名より重 複して計上)	有 病 状 況	疾患	順位	疾病	件数	疾病	件数	疾病	件数	疾病	件数	疾病	件数	
						割合		割合		割合		割合		割合	割合
			血管 疾患	循環器 疾患	1	脳卒中	4	脳卒中	23	虚血性 心疾患	254	脳卒中	276	脳卒中	280
							50.0%		44.2%		42.8%		42.8%		42.9%
					2	虚血性 心疾患	1	虚血性 心疾患	11	脳卒中	253	虚血性 心疾患	265	虚血性 心疾患	266
					12.5%		21.2%		42.7%		41.1%		40.7%		
			3	腎不全	0	腎不全	10	腎不全	82	腎不全	92	腎不全	92		
					0.0%		19.2%		13.8%		14.3%		14.1%		
			合併症	4	糖尿病 合併症	1	糖尿病 合併症	11	糖尿病 合併症	61	糖尿病 合併症	72	糖尿病 合併症	73	
							12.5%		21.2%		10.3%		11.2%		11.2%
			基礎疾患 (高血圧・糖尿病・脂質異常症)			7	基礎疾患	50	基礎疾患	555	基礎疾患	605	基礎疾患	612	
					87.5%		96.2%		93.6%		93.8%		93.7%		
			血管疾患合計			7	合計	50	合計	565	合計	615	合計	622	
		87.5%		96.2%		95.3%		95.3%		95.3%					
認知症		認知症	0	認知症	11	認知症	239	認知症	250	認知症	250				
			0.0%		21.2%		40.3%		38.8%		38.3%				
筋・骨格疾患		筋骨格系	7	筋骨格系	49	筋骨格系	571	筋骨格系	620	筋骨格系	627				
			87.5%		94.2%		96.3%		96.1%		96.0%				

*1) 新規認定者についてはNO.49_要介護突合状況の「開始年月日」を参照し、年度累計を計上

介護を受けている人と受けていない人の医療費は、平成 28 年度と比べてどちらも高騰しています。介護を受けている人と受けていない人の医療費の差は 5,105 円／人（10,405 円－5,300 円）であり、介護を受けている人の医療費の増え幅が大きく、医療費の差は平成 28 年度と比較し増加しています。713 人の認定者がいるので、およそ 364 万円（713 人×5,105 円）の医療費が多くかかっていることになります。

【図表 7 介護を受けている人と受けていない人の医療費の比較】



(4) 健診受診者の実態

男女ともに BMI、腹囲、GPT、尿酸、LDL-C が全国、道と比較して高い傾向が続いています。性別でみると男性の有所見率が高い、年代でみると 65 歳以上になると血圧、血糖の有所見率が高くなることも平成 28 年度と同様です。

メタボリックシンドローム予備軍及び該当者は男性に多く、65 歳以上の割合が高いです。メタボリックシンドローム予備軍は高血圧との重なりが多いことも平成 28 年度と変わりません。

【図表 8 健診データのうち有所見者割合の高い項目や年代を把握する】

R1年度 健診データのうち有所見者割合の高い項目や年代を把握する(厚生労働省様式5-2)

★NO.23(帳票)

性別	BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男性	25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
全国	32.8		53.4		28.1		21.1		7.6		33.6		57.6		12.8		48.7		24.8		48.3		2.2	
県	38,330	38.0	54,252	53.8	28,453	28.2	24,127	23.9	6,973	6.9	34,379	34.1	50,845	50.4	13,886	13.8	50,953	50.5	26,057	25.8	50,221	49.8	1,958	1.9
合計	279	45.7	380	62.2	132	21.6	164	26.8	27	4.4	194	31.8	295	48.3	103	16.9	248	40.6	108	17.7	375	61.4	2	0.3
40-64	154	48.0	196	61.1	74	23.1	98	30.5	16	5.0	69	21.5	138	43.0	63	19.6	94	29.3	56	17.4	196	61.1	0	0.0
65-74	125	43.1	184	63.4	58	20.0	66	22.8	11	3.8	125	43.1	157	54.1	40	13.8	154	53.1	52	17.9	179	61.7	2	0.7
女性	25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
全国	21.6		18.6		16.0		8.9		1.4		20.9		56.9		1.7		42.8		15.1		57.6		0.2	
県	33,430	24.3	24,536	17.9	21,517	15.7	13,616	9.9	1,753	1.3	27,594	20.1	62,453	45.5	2,831	2.1	59,212	43.1	21,241	15.5	79,675	58.0	332	0.2
合計	197	28.1	167	23.9	80	11.4	73	10.4	5	0.7	125	17.9	303	43.3	17	2.4	216	30.9	75	10.7	450	64.3	0	0.0
40-64	91	26.3	75	21.7	30	8.7	36	10.4	1	0.3	39	11.3	140	40.5	5	1.4	68	19.7	28	8.1	218	63.0	0	0.0
65-74	106	29.9	92	26.0	50	14.1	37	10.5	4	1.1	86	24.3	163	46.0	12	3.4	148	41.8	47	13.3	232	65.5	0	0.0

* 全国については、有所見割合のみ表示

R1年度 メタボリックシンドローム該当者・予備群の把握(厚生労働省様式5-3)

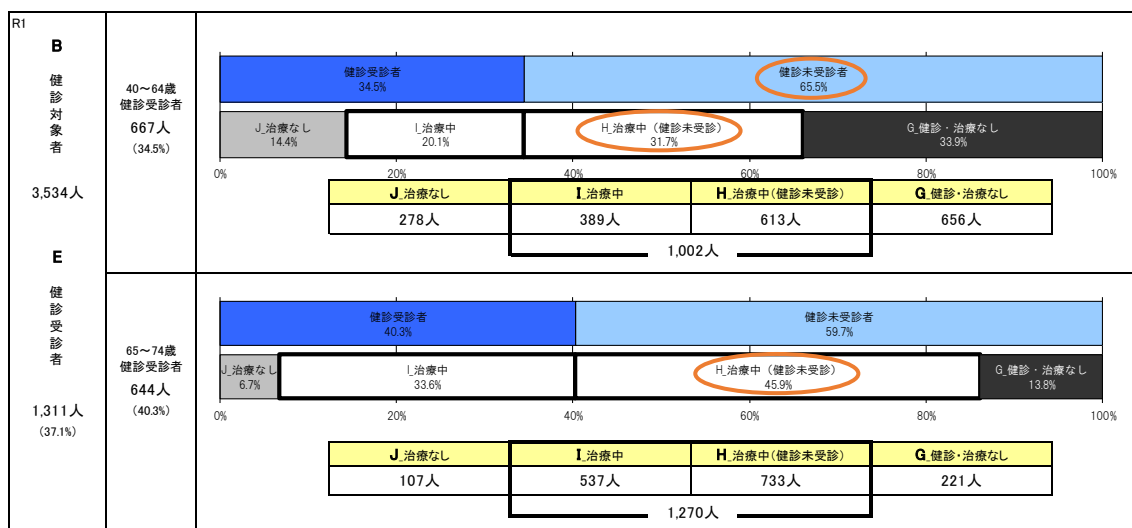
★NO.24(帳票)

性別		健診受診者		腹囲のみ		予備群		高血糖		高血圧		脂質異常症		該当者		血糖＋血圧		血糖＋脂質		血圧＋脂質		3項目全て	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
男性	合計	611	34.7	83	13.6%	147	24.1%	5	0.8%	101	16.5%	41	6.7%	150	24.5%	31	5.1%	9	1.5%	77	12.6%	33	5.4%
	40-64	321	31.9	59	18.4%	77	24.0%	2	0.6%	43	13.4%	32	10.0%	60	18.7%	12	3.7%	6	1.9%	30	9.3%	12	3.7%
	65-74	290	38.6	24	8.3%	70	24.1%	3	1.0%	58	20.0%	9	3.1%	90	31.0%	19	6.6%	3	1.0%	47	16.2%	21	7.2%
性別		健診受診者		腹囲のみ		予備群		高血糖		高血圧		脂質異常症		該当者		血糖＋血圧		血糖＋脂質		血圧＋脂質		3項目全て	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
女性	合計	700	39.4	40	5.7%	62	8.9%	8	1.1%	40	5.7%	14	2.0%	65	9.3%	11	1.6%	5	0.7%	36	5.1%	13	1.9%
	40-64	346	37.2	30	8.7%	24	6.9%	3	0.9%	14	4.0%	7	2.0%	21	6.1%	5	1.4%	1	0.3%	10	2.9%	5	1.4%
	65-74	354	41.8	10	2.8%	38	10.7%	5	1.4%	26	7.3%	7	2.0%	44	12.4%	6	1.7%	4	1.1%	26	7.3%	8	2.3%

（５）健診未受診者の把握

40～64 歳は 65.5%が健診未受診、健診対象者のうち 31.7%が治療中の健診未受診者であり、平成 28 年度 66.0%、32.5%と比べて微減しています。65 歳以上では健診対象者のうち 45.9%が治療中で健診未受診であり、平成 28 年度 45.6%より微増しています。

【図表 9 未受診者対策を考える（厚生労働省様式 5-5）】

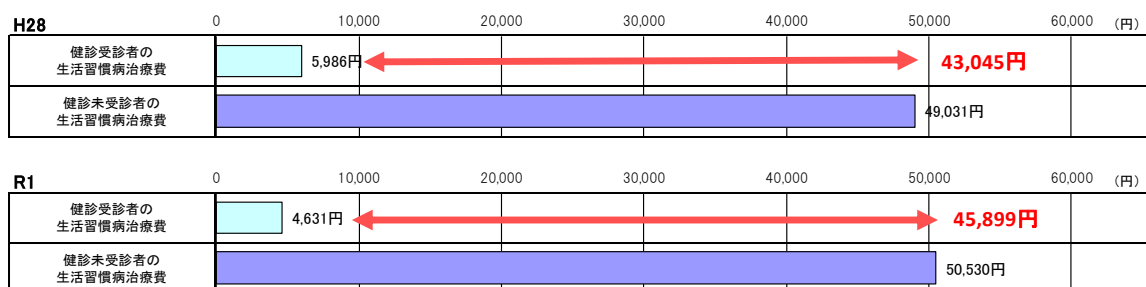


OG 健診・治療のない人は重症化しているかどうか、実態がわからない。まずは健診の受診勧奨を徹底し、状態に応じた保健指導を行い、健診のリピーターを増やす

(厚生労働省様式5-5)

費用対効果は健診受診者の医療費が圧倒的に安い状態を維持しており、健診受診者と健診未受診者の生活習慣病治療費の差は平成 28 年度と比べて拡大しています。

【図表 10 特定健診の受診有無と生活習慣病治療にかかっているお金】



2 ストラクチャー、プロセス評価

【図表 11 全体評価表】

目 標	健康課題 (計画策定時)	問題解決のための目標		アウटकム (達成度・成果)		プロセス (実施の過程・活動状況)		アウトプット (保健事業の実施量)		ストラクチャー (保健事業のための体制等)	残された課題
		最終目標									
短期目標	○40～64歳の66%が健診未受診。65歳以上の45%は治療中だが健診未受診。	60%以上 50%以上 40%以下 60%以上 25%以上	37.2% 34.5% 45.9% 57.1% 14.0%	○特定健診対象者全員に対し、居住地の集団健診に合わせて問診票を送付するほか、広報や新聞折込など基本的な周知活動を実施。早期介入として18～39歳の町民に若者健診を行っている。11月には40・50・60歳・昨年受診者に対して、未受診者勧奨を実施。データ受領のためかかりつけ医との協力及び連携を実施。 ○RI優良表彰と併せてデータ受領も実施した。 ○健診結果をもとに、対象者を選定し特定保健指導を実施。	○特定健診(集団) 4～10月 1,281人 ○特定健診(個別) 通年 15人 ○データ受領 通年 14人 ○特定保健指導修了者 105人	○がん検診等と同時に実施できる体制、土日にも実施できる体制の整備。町立病院、2か所の診療所で個別検診も実施。 ○保健師7人による地区担当制。	○特定健診受診率は全ての項目で目標値未達成であった。40～59歳の働き盛りの受診率は全国と比較し高いが、病院通院者が多くなる60歳以上には低くなっている。さらなる受診率向上に向けて、R2年度には商工会のデータ受領、R3年度には北海道保健連合会等との共同事業である特定健診受診率向上事業を実施し始める。個別健診の周知拡大や、キャンサースキャンによる再受診勧奨名簿を活用し、電話での受診勧奨も検討中である。 ○特定保健指導実施率は、R1の目標値を達成し最終目標値に近づいている。引き続き地区担当保健師を中心に、積極的に行っていく。	○メタボリックシンドローム予備群が減少し、該当者が増加していることより、対象者の検査データが悪化していると推測された。予備群の割合は最終目標を達成しているが、該当者が減少し予備群が増加すると考えられるため、最終目標はやや高めに設定している。結果説明会の他、家庭訪問や健康相談で継続して生活改善に取り組めるよう支援していく。			
	○脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために高血圧・脂質異常症・糖尿病・メタボリックシンドローム等の対象者を減らす メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	15%以下 22%以下 8%以下 16%以下 24%以下 8%以下	(該当者) 16.4% 24.5% 9.3% (予備群) 15.9% 24.1% 8.9%	○健診結果をもとに、特定保健指導対象者や重症化予防対象者、新規健診受診者等を抽出し、保健指導・栄養指導を実施。対象者が健診結果を理解し、その後の受診行動や生活改善の行動変容ができるよう支援。 ○高血圧及び糖尿病、心電図検査において心臓細動所見のあった者に対しては、各台帳を作成し、受診状況や治療継続の確認を実施。必要な治療を継続できるよう支援する。2年前の重症化予防対象で翌年度健診未受診者は訪問または電話で次年度の受診勧奨を実施。 ○重症化予防が必要な者は、保健指導後に2次健診を実施し、血管変化を早期に捉え介入する。 ○各担当地区での支援状況を情報共有し、町全体の健康課題の把握及び保健師の力量形成を促進。	○集団健診では保健指導対象者の全員が対象。 ○保健指導の実施結果説明会 418人 (21回) 家庭訪問 延240人 健康相談 延76人 栄養科理教室 18人 体験運動教室 延46人 計(延) 798人 ○2次健診実施数 25人 ○重症化予防対象者の情報共有事業整理にて 7回実施	○健診結果をもとに、マルチマーカーやヘルスラポワールを活用し、保健指導対象者を抽出。保健指導教材を準備し、個別の保健指導を実施。地区担当保健師、栄養士が対応。 ○治療中の者に対しては、血圧手帳や糖尿病連携手帳を活用したり、治療中断者の状況共有をしたり、かかりつけ医、専門医と連携。	○メタボリックシンドローム予備群が減少し、該当者が増加していることより、対象者の検査データが悪化していると推測された。予備群の割合は最終目標を達成しているが、該当者が減少し予備群が増加すると考えられるため、最終目標はやや高めに設定している。結果説明会の他、家庭訪問や健康相談で継続して生活改善に取り組めるよう支援していく。				
	○重症化予防対象者 ・糖尿病治療中のコントロール不良者が多い ・LDL-C未治療者が多い	49%以下 32%以下 5%以下 0.2%以下 45%以上 75%以上	5.1% 37.8% 6.3% 0.4% 29.6% 62.8%	○糖尿病治療中の高血圧者の割合 (160/100以上) 健診受診者の脂質異常者の割合 (LDL140以上) 健診受診者の糖尿病者の割合 (HbA1c6.5以上) 新) 健診受診者のHbA1c8以上の未治療者の割合 糖尿病未治療者を治療に結び付ける割合 糖尿病の保健指導を実施した割合	○2次健診実施数 25人 ○重症化予防対象者の情報共有事業整理にて 7回実施	○すべての項目がH28より悪化しており、最終目標未達成である。健診受診者の有所見者は増加したが、未治療者の割合は減少しており、引き続き結果説明会や家庭訪問での支援、血圧・糖尿病手帳を活用したフォローで、目標達成に向けて受診勧奨や保健指導を実施していく。	○計画策定時は最終目標値を人数としていたが、国保から社会保険へ変わるよう制度改正が行われており、国保全体の人数が減少しているため最終目標を割合で評価するよう修正した。人数、割合どちらも減少または維持しており、本町の医療費は国、道、同規模平均と比較しても低く推移している。上記重症化予防に継続して取り組み、年度毎に評価し続けていく必要がある。	○健康寿命の延伸の1つの指標となる介護保険認定率は、全国、同規模平均と比べて低い。この状態を維持できるよう中長期・短期目標疾患の課題解決に引き続き取り組んでいく。			
中長期目標	○一人当たりの医療費は平成28年18,360円であり、国、道、同規模平均と比較して低い。	4.0%以下 10%以下 10%以下 6人未満 7%以下 7%以下	4.0% 10.7% 10.0% 6人 7.1% 1.8%	○脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎臓病、筋骨格疾患による医療費の増加を抑制する 総医療費に占める入院件数の割合 生活習慣病治療者のうち脳血管疾患の割合 生活習慣病治療者のうち虚血性心疾患の割合 64歳以下の人工透析導入者数 80万円以上のレセプトのうち脳血管疾患の割合 80万円以上のレセプトのうち虚血性心疾患の割合	○介護保険施設認定の抑制 介護保険施設率 1号認定率 介護保険施設率 1号新規認定率	○健康寿命の延伸の1つの指標となる介護保険認定率は、全国、同規模平均と比べて低い。この状態を維持できるよう中長期・短期目標疾患の課題解決に引き続き取り組んでいく。	○計画策定時は最終目標値を人数としていたが、国保から社会保険へ変わるよう制度改正が行われており、国保全体の人数が減少しているため最終目標を割合で評価するよう修正した。人数、割合どちらも減少または維持しており、本町の医療費は国、道、同規模平均と比較しても低く推移している。上記重症化予防に継続して取り組み、年度毎に評価し続けていく必要がある。	○健康寿命の延伸の1つの指標となる介護保険認定率は、全国、同規模平均と比べて低い。この状態を維持できるよう中長期・短期目標疾患の課題解決に引き続き取り組んでいく。			
	○75歳未満のがんによる死亡	40%以上 40%以上 40%以上 50%以上 50%以上 25%以上	16.8% 16.9% 16.2% 12.5% 21.3% 16.7%	○早期発見に有効な5つのがん検診を実施。昨年受診者には自動的に問診票、便キットを送付。21歳には子宮頸がん検診、41歳には乳がん検診の無料クーポン券を配布。 ○レディースデザイン健診申込者のうち大腸がん検診未受診者に対して、電話での受診勧奨を実施。	○がん検診受診者 502人 胃がん (50～69歳) 1,020人 肺がん (40～69歳) 973人 大腸がん (40～69歳) 242人 子宮頸がん (20～69歳) 317人 乳がん (40～69歳) 317人	○特定健診や他の各種検診と同時に実施できる体制、土日にも実施できる体制の整備。子宮頸がん検診及び乳がん検診については、近隣市町で個別検診も実施。いつでも申込みできるよう、QRコードを用いた受付体制の整備。	○5つのがん検診受診率は目標未達成であり、H28より低下傾向にある。子宮頸がん・乳がん検診については、国の定める無料クーポン券の対称年齢が減少したことが要因の一つと考えられる。また、H29よりHPV検査をオプション検査として導入し、利用率も高く、細胞診NILMかつHPV陰性の者には3年後の受診勧奨としていることも要因と考えられる。 ○75歳未満のがんによる死亡者を減少させるためには、受診率を上げ早期発見、早期治療に努める必要がある。個人に適した受診勧奨時期や資材を検討し、受診勧奨する。	○特定健診や他の各種検診と同時に実施できる体制、土日にも実施できる体制の整備。子宮頸がん検診及び乳がん検診については、近隣市町で個別検診も実施。いつでも申込みできるよう、QRコードを用いた受付体制の整備。			
	○歯科健診 (歯周病健診)	10%以上	9.0%	○町独自で30歳にも実施。歯周病悪化高リスクの人に対し、追加資料を送付。未受診者勧奨も実施。	○歯周疾患検診受診者 40・50・60・70歳 80人 30歳 10人	○受診率は増加しており、保険者努力支援制度における全自治体の上位3割に当たる75.9%も達成している。継続して受診率向上に取り組む。	○計画策定時は最終目標値を人数としていたが、国保から社会保険へ変わるよう制度改正が行われており、国保全体の人数が減少しているため最終目標を割合で評価するよう修正した。人数、割合どちらも減少または維持しており、本町の医療費は国、道、同規模平均と比較しても低く推移している。上記重症化予防に継続して取り組み、年度毎に評価し続けていく必要がある。	○健康寿命の延伸の1つの指標となる介護保険認定率は、全国、同規模平均と比べて低い。この状態を維持できるよう中長期・短期目標疾患の課題解決に引き続き取り組んでいく。			
	新) ○後発医薬品の使用による医療費の削減 後発医薬品の使用割合	80%以上	76.9%	○保険証交付時に後発医薬品使用のシールを配布。利用差額通知書送付時に、対象者へ後発医薬品使用の案内を同封。	○国保全員 年1回通知 対象者 年2回通知	○町の目標75%を達成していたため、取組を継続し国の目標値80%を目指す。令和3年度からは広報でも後発医薬品の使用を周知する。	○健康寿命の延伸の1つの指標となる介護保険認定率は、全国、同規模平均と比べて低い。この状態を維持できるよう中長期・短期目標疾患の課題解決に引き続き取り組んでいく。	○健康寿命の延伸の1つの指標となる介護保険認定率は、全国、同規模平均と比べて低い。この状態を維持できるよう中長期・短期目標疾患の課題解決に引き続き取り組んでいく。			

3 主な個別事業の評価と課題

(1) 重症化予防の取組

生活習慣病重症化による合併症の発症・進展抑制を目指し、脳血管疾患重症化予防・虚血性心疾患重症化予防・糖尿病性腎症重症化予防の取組を実施しています。それらの疾患の共通のリスクとなる血圧、脂質、糖尿病の状況について評価しました。

ア 血圧

健診でⅡ度高血圧以上の者の割合は、平成 28 年度と比べて増加しています。そのうちⅢ度高血圧以上の者は増減しながら維持していますが、未治療者の割合は減少しています。治療者の血圧をみると正常の割合が増加しており、Ⅰ度及びⅡ度高血圧の者は減少しています。健診では血圧が高いが家庭血圧は正常範囲内の者もいるため、家庭血圧測定の普及に努めていきます。

また、血圧台帳でⅡ度高血圧以上の者の経過を追ひ、服薬状況や未治療、治療中断者の把握に努め、受診勧奨を継続して行っています。

【図表 12 重症化しやすいⅡ度高血圧以上の方の減少は（評価ツール）】

年度	健診 受診者	正常 正常高値	高値	Ⅰ度 高血圧	Ⅱ度高血圧以上			
					再)Ⅲ度高血圧	再掲 未治療	治療	
H28	1,569	877 55.9%	343 21.9%	276 17.6%	73 4.7%	45 61.6%	28 38.4%	4.7%
					13 0.8%	11 84.6%	2 15.4%	0.8%
H29	1,488	801 53.8%	318 21.4%	281 18.9%	88 5.9%	53 60.2%	35 39.8%	5.9%
					11 0.7%	9 81.8%	2 18.2%	0.7%
H30	1,387	778 56.1%	300 21.6%	233 16.8%	76 5.5%	45 59.2%	31 40.8%	5.5%
					14 1.0%	9 64.3%	5 35.7%	1.0%
R1	1,385	794 57.3%	273 19.7%	248 17.9%	70 5.1%	44 62.9%	26 37.1%	5.1%
					10 0.7%	6 60.0%	4 40.0%	0.7%

【図表 13 高血圧者の医療のかかり方 平成 28 年度と令和元年度の比較】

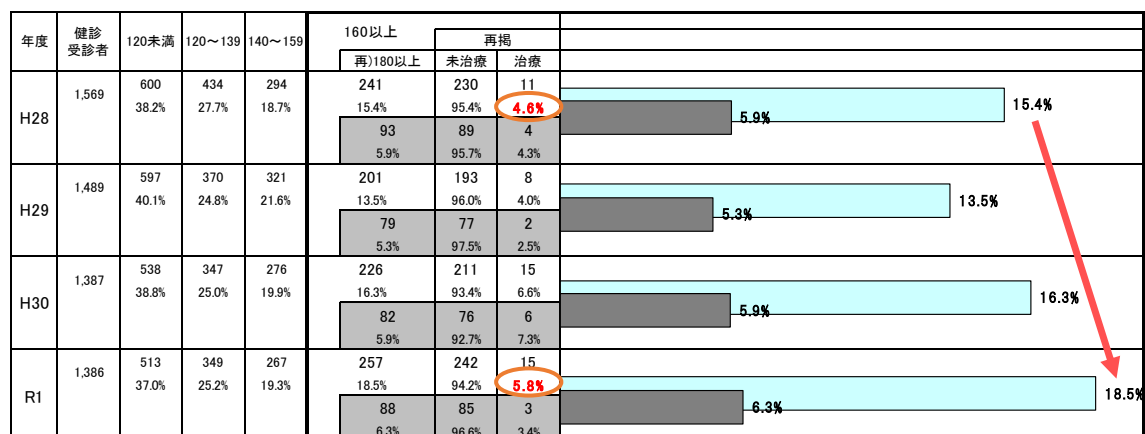
	受診者 (血圧測定者)	正常				保健指導		受診勧奨判定値					
		正常		正常高値		高値血圧		Ⅰ度		Ⅱ度		Ⅲ度	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A
H28年度		1,569	37.3%	559	35.6%	318	20.3%	343	21.9%	276	17.6%	60	3.8%
R01年度		1,385	36.2%	489	35.3%	305	22.0%	273	19.7%	248	17.9%	60	4.3%
治療中	H28	404	25.7%	53	13.1%	90	22.3%	116	28.7%	117	29.0%	26	6.4%
	R01	397	28.7%	73	18.4%	84	21.2%	106	26.7%	108	27.2%	22	5.5%
未治療	H28	1,165	74.3%	506	43.4%	228	19.6%	227	19.5%	159	13.6%	34	2.9%
	R01	988	71.3%	416	42.1%	221	22.4%	167	16.9%	140	14.2%	38	3.8%

イ 脂質

LDL-C160 以上の者の割合は増加しており、LDL-C180 以上の者の割合も微

増しています。LDL-C160 以上の治療をみると、平成 30 年度よりわずかに治療中が増加しています。しかし、治療につながる者の割合の増加より、受診勧奨対象となる者の割合の増加の方が多いため、引き続き個人に適した保健指導を行い、受診勧奨や生活改善に向けた支援が必要です。

【図表 14 重症化しやすい LDL-C160 以上の方の減少は（評価ツール）】



【図表 15 脂質異常者の医療のかかり方 平成 28 年度と令和元年度の比較】

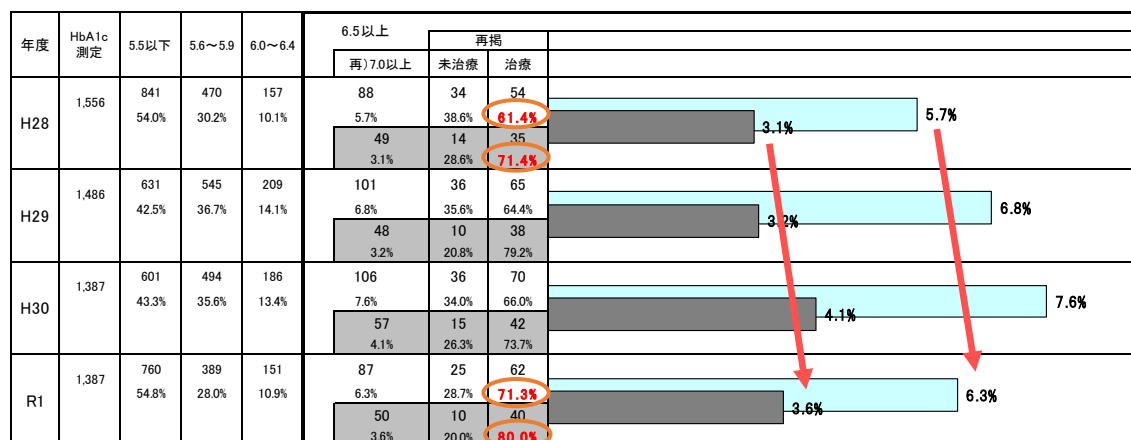
	LDL測定者	正常		保健指導判定値		受診勧奨判定値					
		120未満		120～139		140～159		160～179		180以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
	A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A
H28年度	1,569	600	38.2%	434	27.7%	294	18.7%	148	9.4%	93	5.9%
R01年度	1,386	513	37.0%	349	25.2%	267	19.3%	169	12.2%	88	6.3%
治療中	H28	246	15.7%	147	59.8%	64	26.0%	24	9.8%	7	2.8%
	R01	234	16.9%	132	56.4%	55	23.5%	32	13.7%	12	5.1%
未治療	H28	1,323	84.3%	453	34.2%	370	28.0%	270	20.4%	141	10.7%
	R01	1,152	83.1%	381	33.1%	294	25.5%	235	20.4%	157	13.6%

ウ 糖尿病

HbA1c6.5 以上の者及び HbA1c7.0 以上の者の割合はともに増加していますが、その内訳をみると、どちらも未治療者の割合は減少しています。HbA1c8.0 以上で未治療者は 0.1%増加しましたが、HbA1c6.5～7.9 の未治療者は減少しています。HbA1c8.0 以上の治療者は減少しており、引き続き治療成績改善のため服薬状況や生活習慣の把握、改善に努めていく必要があります。

糖尿病台帳を用いて、HbA1c6.5 以上で未治療者、HbA1c7.0 以上の治療者の経過を追い、服薬状況や未治療、治療中断者の把握に努め、受診勧奨や保健指導を継続して行います。対象者の状況については地区担当保健師が確認し、事業整理等で情報共有します。

【図表 16 重症化しやすいHbA1c6.5以上の方の減少は（評価ツール）】



【図表 17 高血糖者の医療のかかり方 平成 28 年度と令和元年度の比較】

	HbA1c測定	正常		保健指導判定値				受診勧奨判定値							
				正常高値		糖尿病の可能性が 否定できない	糖尿病								
							合併症予防の ための目標		最低限度達成が 望ましい目標		合併症の危険が 更に大きくなる				
		5.5以下		5.6～5.9		6.0～6.4		6.5～6.9		7.0～7.9		8.0以上			
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合		
A	B	B/A	C	C/A	D	D/A	E	E/A	F	F/A	G	G/A			
H28年度	1,556		841	54.0%	470	30.2%	157	10.1%	39	2.5%	32	2.1%	17	1.1%	
R01年度	1,387		760	54.8%	389	28.0%	151	10.9%	37	2.7%	33	2.4%	17	1.2%	
治療中	H28	97	6.2%	8	8.2%	9	9.3%	26	26.8%	19	19.6%	23	23.7%	12	12.4%
	R01	111	8.0%	7	6.3%	14	12.6%	28	25.2%	22	19.8%	28	25.2%	12	10.8%
未治療	H28	1,459	93.8%	833	57.1%	461	31.6%	131	9.0%	20	1.4%	9	0.6%	5	0.3%
	R01	1,276	92.0%	753	59.0%	375	29.4%	123	9.6%	15	1.2%	5	0.4%	5	0.4%

糖尿病未治療者を治療に結び付ける割合は平成 29 年度に低下したものの、平成 28 年度と令和元年度を比較すると同等です。受診したが処方なしの割合は減少しており、検査し経過を見ている方もいました。他の生活習慣病で治療中・受診したが検査未実施の割合は増加しており、HbA1c6.5～6.9 の者でした。未受診の割合は令和元年度に大きく増加し、HbA1c7.0 以上の者が 3 名おり、受診拒否の方が含まれています。

【図表 18 糖尿病未治療者を治療に結び付ける割合（HbA1c6.5 以上の未治療者）】

	対象	健診受診後の医療機関受診状況											
		服薬開始・再開		服薬中 (健診受診時、問診間違い)		受診したが処方なし		他の生活習慣病で 治療中・受診したが 検査未実施		未受診		不明 (社保・後期高齢・ 生保等)	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H28年度	33	10	30.3%	0	0.0%	15	45.5%	2	6.1%	5	15.2%	1	3.0%
H29年度	37	6	16.2%	0	0.0%	16	43.2%	7	18.9%	7	18.9%	1	2.7%
H30年度	36	9	25.0%	1	2.8%	11	30.6%	9	25.0%	5	13.9%	1	2.8%
R1年度	27	8	29.6%	0	0.0%	5	18.5%	6	22.2%	8	29.6%	0	0.0%

HbA1c7.0～7.9
65～69歳 1名
HbA1c6.5～6.9
65歳未満 2名
65～69歳 0名
70歳以上 2名

HbA1c7.0以上 0名
HbA1c6.5～6.9
65歳未満 1名
65～69歳 4名
70歳以上 1名

HbA1c8.0以上
65歳未満 1名
HbA1c7.0～7.9
65～69歳 1名
70歳以上 1名
HbA1c6.5～6.9
65歳未満 2名
65～69歳 3名

結果説明会で糖尿病の保健指導を実施した割合は平成 28 年度と比べて、ほぼ同じですが、その対象者数は年度により大きく異なっています。その内訳をみると糖①、②は対象者の約 6%で、糖③、糖④★がほとんどを占めています。現在は結果説明会出席率しか把握していませんが、欠席者や個別対応者には地区担当保健師が訪問や電話で支援しており、実際に保健指導を実施した割合は 6 割よりも多いことが予測されます。

【図表 19 糖尿病の保健指導を実施した割合】

	保健指導 合計			糖①		糖②		糖③		糖④★	
	対象者	結果説明会出席者	割合	対象者	結果説明会出席者	対象者	結果説明会出席者	対象者	結果説明会出席者	対象者	結果説明会出席者
H28年度	102	65	63.7%	7 (6.9%)	2	10 (9.8%)	6	46 (45.1%)	28	39 (38.2%)	29
H29年度	184	112	60.9%	4 (2.2%)	0	18 (9.8%)	10	53 (28.8%)	38	109 (59.2%)	64
H30年度	145	86	59.3%	9 (6.2%)	3	10 (6.9%)	7	62 (42.8%)	32	64 (44.1%)	44
R1年度	121	76	62.8%	8 (6.6%)	3	8 (6.6%)	4	56 (46.3%)	34	49 (40.5%)	35

※糖① HbA1c9.4%以上

糖② HbA1c8.0～9.3%

糖③ HbA1c6.5～7.9%の未治療者及び 7.0～7.9%で 70 歳未満の治療者、6.5%未満で空腹時血糖 126mg/dl（随時血糖 200mg/dl）以上の未治療者

糖④★ HbA1c6.0～6.4%の未治療者で前回の健診から 0.3%以上悪化した者、6.0～6.4%の 65 歳未満の未治療者で初めて 6.0～6.4%に該当した者、5.6～5.9%の 65 歳未満の未治療者で前回の受診から 0.3%以上悪化した者

（２）ポピュレーションアプローチ

国保加入者へ特定健診受診率や特定保健指導実施率、特定保健指導参加・不参加の違いによる一人当たり医療費の差について周知しています。継続して町の状況について広く町民へ周知していきます。

第4章 特定健診・特定保健指導の中間評価と課題

1 目標値に対する進捗状況

特定健診受診率は増減しながら横ばいで推移しています。特定健診保健指導実施率は中間評価時点での目標値 32%を達成し、最終目標値間近となっています。（「図表 1 目標管理一覧表」参照）。

2 特定健診の実施

現状では受診率がなかなか向上していないため、さらなる受診率向上に向けて、令和2年度に商工会のデータ受領、令和3年度にはキャンサースキャンの受診率向上の取組みを開始予定です。個別健診の周知拡大やキャンサースキャンによる再受診勧奨名簿を活用した電話での受診勧奨も検討し、新規受診者の獲得を目指します。

治療中の健診未受診者について、かかりつけ医や医療機関との協力及び連携を行います。

【図表 20 特定健診受診率の推移（法定報告）】

		H28	H29	H30	R1
健診日数		38日	36日	35日	35日
対象数(人)		3,873	3,798	3,651	3,523
受診数(人)	集団	1,422	1,403	1,321	1,281
	個別	5	9	0	15
	結果受領	7	4	4	14
	合計	1,434	1,416	1,325	1,310
受診率		37.0%	37.3%	36.3%	37.2%
受診率(目標値)		60.0%	60.0%	40.0%	44.0%

3 特定保健指導の実施

特定保健指導利用率及び実施率が向上していることにより、引き続きメタボリックシンドローム解決に向けて早期介入の視点で、保健指導を実施していきます。

【図表 21 特定保健指導実施率の推移（法定報告）】

		H28	H29	H30	R1
対象数(人)		209	205	186	184
利用者	人数(人)	165	161	160	157
	割合	78.9%	78.5%	86.0%	85.3%
終了者	人数(人)	39	11	73	105
	実施率	18.7%	5.4%	39.2%	57.1%
	実施率(目標値)	60.0%	60.0%	25.0%	32.0%

※利用者：初回面接利用者、終了者：保健指導のポイントをクリアし最終評価まで終了した者

首相官邸に「全世代型社会保障検討会議」が設置され、人生 100 年時代に向けた医療・介護のあるべき姿と給付・負担のあり方が議論されています。高齢者の医療を支える働き手が激減する中で健康寿命を延ばすことによって働きたい高齢者が長く就労できる取組みが求められています。重度の要介護状態となる原因として、生活習慣病の重症化によるものが多くを占めており、重症化予防を推進することが益々重要になってきます。

医療専門職の配置はこれからですが、重症化予防などの保健事業に関しては地区担当保健師を中心に、KDB 等を活用して糖尿病管理台帳や高血圧台帳対象者などへ個別的支援（ハイリスクアプローチ）を継続して行います。ポピュレーションアプローチでは、生活習慣病からのフレイル、認知症予防のための健康相談や健康教育を実施していきます。

【図表 22 E 表】



第6章 中間評価、新たな課題を踏まえた目標値の見直し

保険者努力支援制度指標や新たな健康課題等を踏まえ、「健診受診者の HbA1c8 以上の未治療者の割合」（第3章3（1）ウを参照）、「5 つのがん検診受診率」、「歯科健診（歯周病健診）」、「後発医薬品の使用割合」の4つの目標値について追加しました。また、最終評価時の整合性を図るため医療費に関する中長期目標の再設定を行いました。（「図表 11 全体評価表」残された課題参照）。

1 がん検診の状況

5 つのがん検診受診率は平成 28 年度より低下傾向にあります。子宮頸がん・乳がん検診については、国の定める無料クーポン券の対象年齢が減少したことが要因の一つと考えられます。また、平成 29 年度より宮頸がん検診のオプション検査として HPV 検査を子導入しており、利用率は高く、細胞診 NILM かつ HPV 陰性の者には3年後の受診勧奨としていることも要因と考えられます。

75 歳未満のがんによる死亡者を減少させるためには、受診率を上げ早期発見、早期治療に努めることが必要なため、個人に適した受診勧奨時期や資材を検討し、受診勧奨していきます。

【図表 23 がん検診受診率の推移】

	H28	H29	H30	R1
胃がん	20.3%	19.3%	18.1%	16.8%
肺がん	19.0%	17.6%	16.3%	16.9%
大腸がん	17.4%	16.6%	15.9%	16.2%
子宮頸がん	18.4%	16.1%	14.3%	12.5%
乳がん	22.2%	21.7%	21.4%	21.3%
平均	19.5%	18.3%	17.2%	16.7%

2 歯科健診（歯周病健診）の状況

平成 24 年度より実施し、受診者数は増加傾向にあります。早期介入として町独自で 30 歳にも無料受診券を配布しており、受診しやすい体制づくりとして平成 30 年度には受診機関を拡大しています。

【図表 24 歯科健診（歯周病健診）の推移】

	H28	H29	H30	R1
人数	43 人	57 人	76 人	80 人
受診率	6.0%	6.3%	9.2%	9.0%

様式5-1 国・県・同規模平均と比べてみた別海町の位置 R1

【参考資料1】

項目				保険者		同規模平均		県		国		データ元 (CSV)		
				実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合			
1	①	人口構成	総人口		15,261		2,026,432		5,357,487		125,640,987		KDB_NO.5 人口の状況 KDB_NO.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題	
			65歳以上(高齢化率)		3,746	24.5	652,511	32.2	1,558,387	29.1	33,465,441	26.6		
			75歳以上		1,826	12.0	--	--	767,891	14.3	16,125,763	12.8		
			65～74歳		1,920	12.6	--	--	790,496	14.8	17,339,678	13.8		
			40～64歳		5,236	34.3	--	--	1,844,802	34.4	42,295,574	33.7		
	39歳以下		6,279	41.1	--	--	1,954,298	36.5	49,879,972	39.7				
	②	産業構成	第1次産業		40.0		11.8		7.4		4.0		KDB_NO.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題	
			第2次産業		13.3		26.8		17.9		25.0			
			第3次産業		46.7		61.4		74.7		71.0			
	③	平均寿命	男性		80.3		80.4		80.3		80.8		KDB_NO.1 地域全体像の把握	
女性			86.7		86.9		86.8		87.0					
④	平均自立期間 (要介護2以上)	男性		79.8		78.9		79.3		79.6				
		女性		84.6		83.8		83.9		84.0				
2	①	死亡の状況	標準化死亡比 (SMR)	男性		103.5		104.6		101.0		KDB_NO.1 地域全体像の把握		
				女性		116.5		102.5		97.6				
			死 因	がん		50	52.1	7,492	47.2	19,158	52.4		373,187	49.9
				心臓病		26	27.1	4,633	29.2	9,450	25.9		204,720	27.4
				脳疾患		13	13.5	2,500	15.8	4,814	13.2		109,818	14.7
				糖尿病		1	1.0	300	1.9	719	2.0		13,964	1.9
				腎不全		3	3.1	544	3.4	1,480	4.1		25,127	3.4
				自殺		3	3.1	396	2.5	918	2.5		20,385	2.7
	②	早世予防から みた死亡 (65歳未満)	合計									厚労省HP 人口動態調査		
			男性											
			女性											
3	①	介護保険	1号認定者数(認定率)		698	18.2	126,837	19.3	340,692	21.4	6,467,463	19.6	KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			新規認定者		9	0.2	2,289	0.3	8,365	0.3	113,806	0.3		
			2号認定者		15	0.3	2,554	0.4	7,466	0.4	152,813	0.4		
	②	有病状況	糖尿病		163	22.8	28,771	22.2	85,216	25.0	1,537,914	23.0		
			高血圧症		358	50.0	69,533	53.4	176,421	51.3	3,472,146	51.7		
			脂質異常症		169	23.6	37,503	28.5	107,069	31.0	2,036,238	30.1		
			心臓病		399	56.3	78,968	60.8	195,643	57.0	3,939,115	58.7		
			脳疾患		144	22.1	32,524	25.3	76,876	22.8	1,587,755	24.0		
			がん		88	11.3	13,689	10.6	41,764	12.2	739,425	11.0		
			筋・骨格		363	52.3	68,258	52.7	174,038	51.1	3,448,596	51.6		
			精神		246	36.5	48,831	37.6	125,944	36.8	2,437,051	36.4		
	③	介護給付費	1件当たり給付費(全体)		66,058		71,581		63,304		61,336			
			居宅サービス		40,775		44,430		42,695		41,769			
			施設サービス		272,773		288,108		294,919		293,933			
	④	医療費等	要介護認定別 医療費(40歳以上)		認定あり		10,405		8,742		9,390			
					認定なし		5,300		4,132		4,808			
4	①	国保の状況	被保険者数		6,018		491,547		1,125,381		27,083,475		KDB_NO.1 地域全体像の把握 KDB_NO.5 被保険者の状況	
			65～74歳		1,677	27.9			524,177	46.6	11,778,022	43.5		
			40～64歳		2,106	35.0			352,404	31.3	8,588,709	31.7		
			39歳以下		2,235	37.1			248,800	22.1	6,716,744	24.8		
			加入率		39.4		24.3		21.0		21.6			
	②	医療の概況 (人口千対)	病院数		1	0.2	164	0.3	561	0.5	8,411	0.3		
			診療所数		6	1.0	1,238	2.5	3,384	3.0	101,457	3.7		
			病床数		84	14.0	21,816	44.4	94,523	84.0	1,554,824	57.4		
			医師数		11	1.8	2,886	5.9	13,309	11.8	319,466	11.8		
			外来患者数		425.8		710.4		666.3		700.5			
			入院患者数		17.7		23.1		23.8		19.7			
	③	医療費の 状況	一人当たり医療費		19,331		29,312		30,472		27,475			
			受診率		443.459		733.528		690.103		720.253			
			外 来	費用の割合		54.5		56.6		55.1		59.2		
				件数の割合		96.0		96.8		96.6		97.3		
			入 院	費用の割合		45.5		43.4		44.9		40.8		
				件数の割合		4.0		3.2		3.4		2.7		
	1件あたり在院日数		12.2日		16.5日		15.8日		16.0日					
	④	医療費分析 生活習慣病に 占める割合 最大医療資源傷病 名(調剤含む)	がん		224,228,150	32.7	29.2		33.8		29.9	KDB_NO.3 健診・医療・介護データからみる地域		
慢性腎不全(透析あり)			37,129,720	5.4	7.7		4.7		8.5					
糖尿病			81,971,020	12.0	10.8		9.7		10.2					
高血圧症			44,782,480	6.5	7.2		6.1		6.6					
精神			47,103,260	6.9	15.5		15.0		15.3					
筋・骨格			167,862,340	24.5	16.7		17.7		16.4					

4	⑤	費用額 (1件あたり)	県内順位 順位総数183	入院の()内は在 院日数	入院	糖尿病	455,646	179位	(14)					KDB_NO.3 健診・医療・介護デー タからみる地域				
						高血圧	578,714	147位	(14)									
						脂質異常症	485,639	162位	(12)									
						脳血管疾患	727,741	63位	(16)									
						心疾患	552,839	159位	(12)									
						腎不全	594,529	123位	(14)									
						精神	482,093	117位	(20)									
						悪性新生物	587,654	159位	(11)									
						外来	糖尿病	37,801	109位									
							高血圧	40,011	10位									
							脂質異常症	33,938	33位									
							脳血管疾患	34,031	96位									
							心疾患	55,805	35位									
							腎不全	113,358	107位									
							精神	27,278	125位									
悪性新生物	62,174	103位																
⑥	健診有無別 一人当たり 点数	健診対象者 一人当たり	健診受診者	1,012	2,834	1,538	2,150	KDB_NO.3 健診・医療・介護デー タからみる地域										
			健診未受診者	11,042	13,005	16,003	13,543											
		生活習慣病対象者 一人当たり	健診受診者	4,631	7,799	4,799	6,186											
			健診未受診者	50,530	35,786	49,928	38,956											
⑦	健診・レセ 突合	受診勧奨者		797	60.8	89,286	57.8	132,347	58.3	4,037,518	57.5	KDB_NO.1 地域全体像の把握						
		医療機関受診率		697	53.2	81,473	52.8	121,979	53.7	3,742,333	53.3							
		医療機関非受診率		100	7.6	7,813	5.1	10,368	4.6	295,185	4.2							
5	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯	特定健診の 状況	県内順位 順位総数183	メタボ該当・予 備群レ ベル	メタボ	健診受診者	1,311		154,440		227,201		7,027,440		KDB_NO.3 健診・医療・介護デー タからみる地域の健 康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握			
						受診率	37.1	42.8	28.2	37.5								
						特定保健指導終了者(実施率)	105	56.5	8332	44.1	7,816	30.2	214,422	26.3				
						非肥満高血糖	70	5.3	15,697	10.2	18,452	8.1	668,786	9.5				
						メタボ	該当者	215	16.4	30,338	19.6	42,519	18.7	1,350,831		19.2		
							男性	150	24.5	21,076	29.9	28,883	30.6	922,947		30.7		
							女性	65	9.3	9,262	11.0	13,636	10.3	427,884		10.6		
							予備群	209	15.9	17,531	11.4	24,540	10.8	777,605		11.1		
						メタボ	男性	147	24.1	12,074	17.1	16,855	17.9	531,619		17.7		
							女性	62	8.9	5,457	6.5	7,685	5.8	245,986		6.1		
						BMI	総数	547	41.7	53,289	34.5	75,009	33.0	2,374,034		33.8		
							男性	380	62.2	36,687	52.0	51,027	54.1	1,616,190		53.8		
							女性	167	23.9	16,602	19.8	23,982	18.1	757,844		18.8		
							総数	65	5.0	8,818	5.7	15,617	6.9	350,564		5.0		
						BMI	男性	13	2.1	1,444	2.0	2,657	2.8	52,166		1.7		
							女性	52	7.4	7,374	8.8	12,960	9.8	298,398		7.4		
						血糖のみ	13	1.0	1,147	0.7	1,330	0.6	48,307	0.7				
						血圧のみ	141	10.8	12,362	8.0	17,019	7.5	541,072	7.7				
						脂質のみ	55	4.2	4,022	2.6	6,191	2.7	188,226	2.7				
血糖・血圧	42	3.2	5,206	3.4	6,101	2.7	207,752	3.0										
血糖・脂質	14	1.1	1,583	1.0	2,138	0.9	73,729	1.0										
血圧・脂質	113	8.6	13,829	9.0	20,872	9.2	636,795	9.1										
血糖・血圧・脂質	46	3.5	9,720	6.3	13,408	5.9	432,555	6.2										
6	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬	生活習慣の 状況	服薬 既往歴 喫煙 生活習慣の 状況	高血圧	375	28.6	56,770	36.8	80,829	35.6	2,497,577	35.5	KDB_NO.1 地域全体像の把握					
				糖尿病	102	7.8	14,453	9.4	19,230	8.5	599,817	8.5						
				脂質異常症	223	17.0	39,573	25.6	63,446	27.9	1,868,363	26.6						
				脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	33	2.6	4,885	3.4	7,047	3.4	228,911	3.4						
				心臓病(狭心症・心筋梗塞等)	75	5.8	8,950	6.2	11,965	5.9	394,764	5.8						
				腎不全	6	0.5	1,123	0.8	1,217	0.6	52,100	0.8						
				貧血	186	14.4	13,536	9.4	19,494	9.6	721,418	10.7						
				喫煙	268	20.4	21,471	13.9	35,947	15.8	913,599	13.0						
				週3回以上朝食を抜く	148	11.5	10,166	7.3	20,566	10.3	537,779	8.6						
				週3回以上食後間食(～H29)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0						
				週3回以上就寝前夕食(H30～)	278	21.5	23,210	16.6	29,737	14.9	973,521	15.6						
				週3回以上就寝前夕食	278	21.5	23,210	16.6	29,737	14.9	973,521	15.6						
				食べる速度が速い	375	29.0	38,125	27.4	59,361	29.7	1,684,744	27.2						
				20歳時体重から10kg以上増加	412	31.9	47,173	34.8	69,317	34.6	2,101,248	33.9						
1回30分以上運動習慣なし	892	69.0	88,110	63.0	124,824	61.7	3,672,239	58.8										
1日1時間以上運動なし	587	45.4	67,338	48.2	95,294	47.2	2,943,745	47.1										
睡眠不足	343	26.5	34,971	25.1	45,307	22.6	1,557,958	25.1										
毎日飲酒	229	17.7	37,730	25.4	44,414	21.7	1,642,581	24.8										
時々飲酒	305	23.6	30,875	20.8	54,172	26.5	1,492,461	22.5										
⑭	一日飲 酒量	1合未満	973	75.4	58,858	61.5	80,592	59.5	3,138,726	65.6								
		1～2合	186	14.4	24,581	25.7	35,072	25.9	1,105,507	23.1								
		2～3合	97	7.5	9,642	10.1	15,231	11.3	422,683	8.8								
		3合以上	34	2.6	2,659	2.8	4,483	3.3	120,925	2.5								

糖尿病重症化予防のためのレセプトと健診データの突合

KDB 同規模区分 11 北海道 市町村名 別海町

